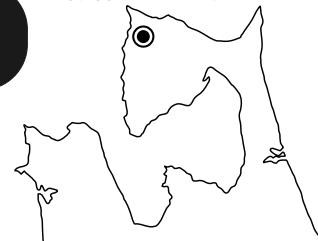


# 本州のてっぺんから まちおこしがりら集団がやってくる！

演題

おもしろがる心が、まちを元氣にする。  
…がりら流のまちおこし術

青森県大間町



入場無料

問合せ 企画調整係 ☎32-1834

2.25 火 18:00～19:40  
交流センターみらい

プロフィール 平成12年に大間を舞台にしたドラマNHK連続小説「私の青空」の放送を受けて、かねてより何かまちおこしの活動に取り組みたいと考えていた島氏が仲間と立ち上げた「まちおこしがりら集団・あおぞら組」。自ら『おもしろがる』姿勢を大切にしながら、ふるさと大間を発信し元気にしようと、代表的な地域資源であるマグロや本州最北端の地域特性を活かし、地元の人を巻き込みながら活動をしている。



講師

のお二人

古川たらこ氏

組長 島 康子 氏

## 赤平市まちづくり講演会



### 第63回社会を明るくする運動 作文コンテスト

809作品の中から見事優秀賞に輝きました。

優秀賞 「非行・犯罪」



赤平中央中3年  
佐藤詩織さん

最近テレビなどで、事件の一コースを多く目にします。そしてその事件を起こしているのが10代や20代の若者に多いことにもあります。

そういう事件は半分以上が、人を殺してしまったという若者自らの人生を失くしてしまっても耳にはしたくないような事件ばかりです。

そもそも、どういったような事件を起こしてしまう若者の約八割を起こしてしまった若者の約八割は幼い頃親から暴力を受けている、家についても親が家庭放棄している、周りの友達の悪影響、というものである。あるテレビで言つていました。

そこで私は、どうしたら若者も含め事件を起こしてしまう全ての人たちが、このような事件を起ことなくなるか考えてみました。その解決法は、子どもと親がコミュニケーションを取ることだ。このことが一番犯罪を減らす要因になると私は考えました。

家族ならそれはふつうの事じやないか、たしかに私もいつも思

います。でも人がみんなそれなりで、それが当たり前のじゃない人もいると思います。だからこそ家族や周りの人から積極的にコミュニケーションをとることで、一人でも多くの人が事件を起さずにつづつの人生を送れば、と私は思います。

犯罪を起こしてしまった人は、

よほどの罪なことをしない限り、現代ではたったの1～5年、10～20年、30年など生きているうちに刑務所から出てくることができます。その出てきた人たちに、その後周りの人たちが、どう接するかで、罪を犯した人の人生が決まります。もし、だれもが皆出てきた人をさけるよう生きたとします。きっとこの人は再び同じ罪をくり返すかもしません。

ですが、周りの人人が少しでも優しく接することができれば、この人は、更生の道へと歩んでくれると思います。

ですから周りの人々が協力するべきだと私は思います。そして平和な日本を築いていくほしいです。